

株式会社高陽ドルフィン



■所在地 広島市安佐北区落合 2-15-5

■業種 教育、学習支援業

■従業員数 25人（男性11人、女性14人）

R2年7月28日時点

女性活躍推進に取り組むきっかけと課題分析

■現在の取組体制に至るまでの経過

スイミングスクールという業界は、元来女性が働く比率が高い職種であり、それに伴う様々な課題に直面していた。

特に①お子様がいる従業員の働き方、②職場での人間関係について悩む方への対策が必須であった。女性が活躍している職場であっても、より働きやすい職場になっていかないといけないと考え、2018年頃より本格的に対策を開始した。

そこに、この度の「えるぼし」の認定制度を地元の商工会で知り、上記取組に大きな推進力になるのではと考え、応募を実施する事とした。

一般事業主行動計画期間：2020年2月1日～2023年4月30日

目 標：「離職率を10%以内に抑制する」

「従業員の子供(小学生以下)向け福利厚生制度（社員の家族の英会話教室及び水泳教室の利用無償化）の利用を70%以上とする」

主な取組内容

【両立支援】

- ・パート社員インストラクターの完全時給化（レッスン単価の廃止）
- ・時間単位の有給休暇取得を可能とする（正社員、パートさんともに関係なく）
- ・お子様の施設利用料金を無償化（スイミング、英語教室）

【その他】

- ・ハラスメント防止の為に就業規則を改定、相談窓口の設置（社内および社外）
- ・女性管理職の登用と権限の付与

など

効果

相互扶助の意識が向上（おたがい様）

トップからのメッセージ

代表取締役社長 奥田 良彦

武者小路実篤の言葉に、『君は君、我は我也、されど仲良き』とあります。人の思いや働き方は多様化しても、真剣に且つ楽しく働く事のできる職場であって欲しいと願います。



えるぼし認定通知書の交付

左：広島労働局雇用環境・均等室長

右：代表取締役社長 奥田良彦